

電気科学館開館75周年記念スペシャルナイト

2013年3月16日(土)

「わが町」の天象儀^{プラネタリウム}開催のお知らせ

1. もういちど灯を・・・

世界に誇る日本のプラネタリウムは、1937年、大阪市立電気科学館にツァイスⅡ型投影機が導入されたことから始まりました。以来75年、数々の文化人や教育者、天文研究者がプラネタリウムを見て育っていきました。

今は大阪市指定文化財として静展示されているツァイスⅡ型投影機に、今いちど灯をともし、一夜かぎりの復活に挑みます。

※モーター類は動きませんし、星像もフォーカスは合いません。ただほのかに光るだけでもありませんが、ぜひ25年ぶりのツァイスの灯を感じてください。

★みなさまの「思い出」を募集します

電気科学館のプラネタリウムに関する思い出をハガキ・手紙でお送りください。ツァイス投影機の横に展示させていただきます（個人情報部分は見えないようにいたします）。

展示準備の都合上、2月末日までにお送りいただくと助かります。



2. 加藤館長特別講演&映画「わが町」の特別上映！

当日は、電気科学館時代からプラネタリウムとともにあった加藤館長に、電気科学館の思い出を講演いただきます。

あわせて、ラストシーンに電気科学館のプラネタリウムが登場する川島雄三監督の名作「わが町」(1956年)を特別上映します。明治末、意地と正義の一徹さで娘と孫娘を育て上げた男の涙の一代記。大阪縁の作家・織田作之助の不朽の名作です。

3. 概要(予定)

①日 時：2013年3月16日(土) 18:00～21:00(開場17:30)

②定 員：250名(対象:大人)

③参加費：1000円(オリジナル絵はがき「ツァイス」をプレゼント)

④申 込：1)チケット前売 2)メール予約 (いずれも1月19日～)

企画：石坂 千春(科学館学芸員)